



(第11期) 第6回まつもと子ども未来委員会の報告

8月24日(日)にあがたの森文化会館でまつもと子ども未来委員会を行いました。この日は28人の委員が出席しました。また、大学生サポーター5人が参加しました。

1 広島平和記念式典訪問の報告

広島平和記念式典参加事業に参加した未来委員の高校生が、現地での体験報告をしてくれました。発表では、高校生が現地で撮影した写真をスクリーンに映しながら、平和記念式典の様子や訪問した各施設について詳しく紹介してくれました。高校生ならではの視点で撮影された写真を通じて、世界各国のメディア関係者による取材活動の様子や、(各国の偉い人が来るので)式典会場への入場時に行われるセキュリティチェックの状況など視点の違う報告がありました。

現地で直接体験し、自分の目で確かめることの大切さについても話してくれました。

2 中心市街地について

中心市街地活性本部の奥原次長補佐にお越しいただき、市の中心市街地計画に関するお話を伺いました。こちらから事前にお送りした質問についても、説明の中で詳しく回答していただきました。印象的だったのは、「行政が先頭に立つて進めるのではなく、その地域に暮らす住民や地域組織、事業者の皆さんが理想のまちづくりを描き、中心的な役割を持つことこそが重要である」というお話でした。



3 提言に向けて話し合い

話し合いを重ねる中で、各グループの取り組み内容が重複してきたため、提言の方向性を整理し、グループを見直しました。一人ひとりが取り組みたいことを全員の前で発表したことで、自分なりの方向性が明確になった人もいました。

「湧き水、打ち水」「交通」「室内公園」「居場所」の4つのグループになりました。11月の提言まであと数回の中でのグループの再編成となりましたが、これまでの話し合いの内容も活かしながら、自主的に学習を進め、浮かんだアイデアや構想をまとめることができれば良いと思います。

